会 社 名 株 式 会 社 イ ン サ イ ト 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 浅 井 ー コード番号 2172 札幌証券取引所 アンビシャス 問合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 工 藤 禎 電 話 番 号 011-233-2221 (代表)

債権投資事業の開始に関するお知らせ

平成23年10月7日付「新たな事業の開始及び子会社設立に関するお知らせ」にて公表した当社の100%子会社株式会社インベストが、本格的に債権投資事業を開始しいたしましたので、事業の概要についてお知らせいたします。

1. 事業の目的

当社は、昭和50年設立以来一貫して、広告会社として単一事業を展開してまいりました。広告業界は、景気動向や企業業績等の経済環境の影響を強く受ける事業分野であります。この度、当社の主たる事業地域である北海道の経済環境の影響を受けにくい分野における収益基盤を追加することにより、グループ企業としての企業価値向上を図るべく、「債権の買取、管理及び売却を目的とした事業会社」を設立して債権投資事業を開始いたしました。

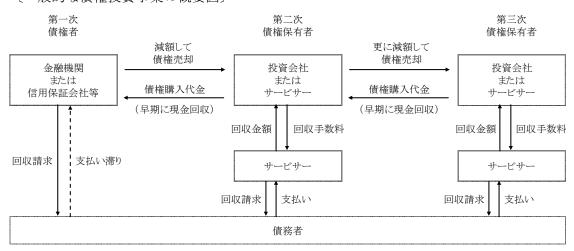
2. 事業の概要

[一般的な債権投資事業の内容]

サービサー法(債権管理回収業に関する特別措置法)で定められた特定金銭債権のセカンダリー市場においては、不良債権化しているが投資回収の可能性がある債権が投資目的で売買されております。第一次債権者である金融機関や信用保証会社が、早期の現金回収の目的で、債権額を減額した金額にて投資会社等の第二次債権保有者に債権を売却します。第二次債権保有者はサービサーに回収を委託します。サービサーが当該第二次債権保有者を兼ねることもあります。

第二次債権保有者は、一定期間債権を保有し一定額の回収実績を得た後に、買取金額から更に減額した金額で第三次債権保有者に売却することがあります。第三次債権保有者も、投資目的で債権を購入し回収はサービサーに委託します。

〔一般的な債権投資事業の概要図〕



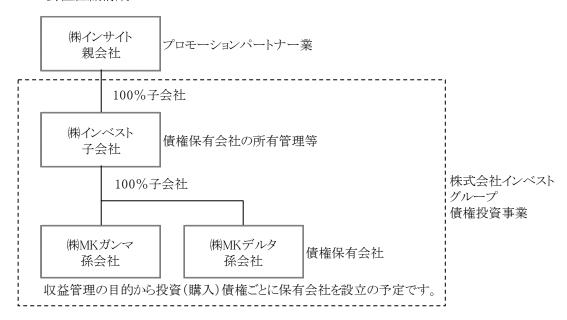
[株式会社インベストグループの事業概要]

子会社である株式会社インベストグループは、上記の第三次債権保有者として、第二次債権保有者が売却候補とした債権を査定評価し、回収リスクと投資効率を勘案して、当社の投資対象として適切であると判断した債権を、入札等を経て購入します。回収業務は債権管理回収業に関する特別措置法等の関係法規を遵守してサービサーに委託し、また回収リスクならびに回収予測の査定評価もサービサーに委託いたします。一定期間保有した債権は、投資回収の後に更に第三者へ売却することもあります。損益計上は、債権回収金額を売上高とし、回収を委託したサービサーに回収手数料を支払った後、債権購入額の償却と必要経費を差し引いた金額を営業利益といたします。

3. 当該事業の開始のために支出した金額及び内容 子会社及び孫会社設立資金等 債権の購入代金及びその他必要経費等

2 百万円 90 百万円

4. グループ会社組織構成



[株式会社MKガンマの概要]

(1)商号	株式会社MKガンマ		
(2)所在地	北海道札幌市中央区北四条西三丁目1番地		
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 浅井 一 (当社代表取締役)		
(4)主な事業内容	債権の買取、管理及び売却		
(5)資本金	400 千円		
(6)決算期	6月末日		
(7)当社との関係	資本関係	上記の会社組織構成図をご参照ください。	
	人的関係	当社代表取締役が当該会社の代表取締役を兼務	
		しております。	
	取引関係	事業資金の貸付をしております。	

[株式会社MKデルタの概要]

(1)商号	株式会社MKデルタ		
(2)所在地	北海道札幌市東区北十九条東一丁目5番3号		
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 浅井 一 (当社代表取締役)		
(4)主な事業内容	債権の買取、管理及び売却		
(5)資本金	400 千円		
(6)決算期	6月末日		
(7)当社との関係	資本関係	上記の会社組織構成図をご参照ください。	
	人的関係	当社代表取締役が当該会社の代表取締役を兼務	
		しております。	
	取引関係	事業資金の貸付をしております。	

5. 事業の開始時期

平成 23 年 12 月

6. 連結損益に与える影響

株式会社インベストグループによる債権投資事業による平成 24 年 6 月期の連結損益に与える 当該新事業の影響は以下の見込みです。

売上高62 百万円営業利益26 百万円

- (注) 1. 平成24年6月期連結業績予想に関する開示は、平成23年12月28日付「連結決算開始に伴う平成24年6月期連結業績予想に関するお知らせならびに業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたのでご参照ください。
 - 2. 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上